

全国大会で優秀な競技実績を残した高校サッカー指導者の人間形成に関する質的研究

コーチング科学研究領域

5012A014-0 木下 貴博

研究指導教員：堀野 博幸 准教授

【序論】

スポーツ指導の現場において、暴力が行使され反倫理的な指導に対して社会的に批判が高まり、指導者のあり方が見直されている。スポーツ指導者に求められる資質として、競技の専門技術を指導できることに留まらず、人間性を指導できる資質も求められる。堀野（2009）では「選手の人間的資質（プレー以外の資質）を成長させる取り組みが必要である。また人間的資質を成長させることが、競技力の向上につながることを多くの指導者が指摘している。」と述べている。サッカーの指導者を対象とした人間性の指導に関する研究例として、北村ら（2005）、大森（2010）がある。北村ら（2005）では、人間性の指導に関する詳細な検討がなされていない。また、大森（2010）では、「他律から自律へ」という指導の流れと「オフザピッチからオンザピッチへ、オンザピッチからオフザピッチへ」という人間形成の捉え方があきらかとなった。しかし、抽象化した概念から分析を行っていることで、個々の指導者の個性や他の指導者との特異性という点が希薄である。このことが本研究の課題設定につながる。

【目的】

本研究の研究目的は、高校サッカー指導者の人間形成に関する指導哲学の差異を明らかにすることである。

【対象者】

- 1) 監督として3年以上指導
- 2) インターハイまたは高校選手権で優勝
- 3) ベスト8以上に2回以上

この選定条件を満たす対象者、5名のインタビューに成功した。

表1 インタビュー対象者のプロフィール

対象者	年齢
指導者A	60代
指導者B	50代
指導者C	40代
指導者D	40代
指導者E	40代

【方法】

本研究では、1対1の半構造的（semi-structured）、深層的（in-depth）、自由回答的（open-ended）インタビューによりデータ収集を行った。

インタビューでは対象者の指導哲学を幅広く聞き出すために基幹的質問を以下の2つを設けた。

- 1) オンザピッチ、オフザピッチの指導で大切にされていることは何ですか？
- 2) 指導される中で人間形成はどのような位置づけでしょうか？

追跡的質問：例)

・そのお考えに至ったのは、いつごろからでしょうか。

・きっかけは何かございますか。

探索的質問：例)

・なぜ、親の存在は大きいと思われますか。

・なぜ、オンザピッチでの指導を重要視されているのですか。

インタビューは、対象者の指導哲学を聞き出す中で、人間性の指導に関するキーワードに対して追跡的、探索的に聞き出した。

インタビュー内容は対象者の承諾を得た上ですべてICレコーダーに録音した。

インタビューによって得られたデータは、Côté et al. (1993)による質的データ分析法に基

づき分析を行った。

【結果と考察】

1. 分析過程

分析されたデータは前述された 4 つのステップで、最終的なカテゴリーにまとめられた。本研究では、人間形成に関して焦点を当てて分析するために、友添（2009）の人間形成の定義を参考にカテゴリー分けをおこなった。友添（2009）では、「個人のうちに社会的規範を内面化し、社会的行動力を生み出す社会性および倫理的規範の内面化と道徳的行動力を生み出す道徳性を形成する営み」と定義している。本研究においては、「人間社会を成立する為に、ルールを守り社会に適応することができる人間性」を選手に身につけさせるための指導者等のアプローチを「他律」とした。また、「自らの判断基準を持って自発的、内発的に行動できる規範」として、選手が獲得すべき行動規範また、指導者が選手に獲得して欲しいと望むことを「自律」した。

2. 結果及び考察

特異性を明らかにする為に、サブカテゴリーに着目して分析を行った。

表 2 指導者 B 階層的カテゴリー

カテゴリー	サブカテゴリー	カテゴリー	サブカテゴリー
自律	判断力	指導者の個別性	ライバルの存在
	素直や寛容さ		褒める、
	感じて成長する		見守る
	我慢		質にこだわる指導
	自立、自律		スタッフも勉強
他律	応援される選手になる	サッカーとのつながり	スタッフしか選手を変えられない
	ルールを守る		プロセスにこだわる
	ロールモデル	オフザピッチからオンザピッチ	
	オフザピッチでの態度		
	プライドを持たせる		

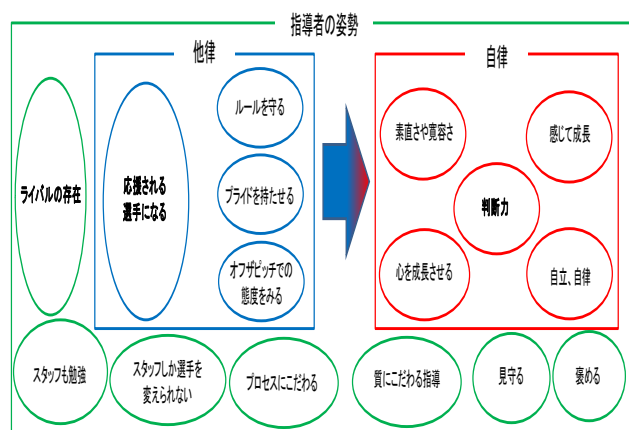


図 1 指導者 B 人間形成に関するモデル

【総合考察】

・サブカテゴリーでの特異性

個々の指導者のサブカテゴリーに着目することで指導哲学形成に影響を与えた要因が明らかになった。例えば、指導者 A は「一番最初の F 先生っていうのを忘れることはできないでしょうね。あの方は正しく指導者っていうより教育者だったですね。」という発話から、指導者 A の指導哲学形成の要因として「恩師」の影響が大きいと示唆される。

・サッカーと人間形成のつながり

サッカーと人間形成のつながりを指導者個々の捉え方にの違いによって 3 の考えに別れたことが示唆された。

【結論】

本研究において、全国大会で優秀な競技成績を残した高校サッカー指導者の人間形成に関する指導哲学の共通性、特異性を明らかにすることができた。優秀な指導者の指導哲学形成における要因が明らかにすることは、これまであまり明文化されなかった個々の知見を示すことができた。

しかし、本研究においては、サッカー競技の指導者のみの比較に留まっている。他の競技の指導者の共通性や特異性を明らかにし、比較検討を行うことは今後ますます質的研究が発展していくために有益ではないかと考える。

